

校訓「自主自律」

# 群青



学校教育目標「志を持ち 学び合い 高め合う生徒」

令和2年度 小山町立小山中学校 学校だより 第14号 3月30日(火)

## 「人はなぜ学ぶのか」と「本当の幸せとは」

校長 櫻井 雅彦

温かな春風が小山の地にも吹き込み、校庭の桜も色づいてきました。春は多くの人が「今年こそは」「新しい環境では」と、それぞれが決意を新たに作る季節でもあります。そんなことを意識して、修了式では「人はなぜ学ぶのか」、卒業式では「本当の幸せとは」について生徒に話をしました。以下、話の内容をまとめてみました。

人はなぜ学ぶのでしょうか。「大人になって自分で食えるようにすることと、人に迷惑をかけないようにするためだよ。」これまでは、このような考えが一般的だったかもしれません。これからの社会は複雑化し、今回のコロナウイルスのように答えが一つとは限らない問題やベストの答えが見つからない事象もたくさん出てきます。私たちはその中で生きていかなければなりません。学校にいる間は学校で学び、社会に出ればその場所を新たな学校として学び、自分の資質や能力を高め、成長しなければやっていけません。私たちは、幸せになるために、そしてよりよい社会を創るために学び続けるのではないのでしょうか。

では、幸せとは何でしょう。「お金があって、健康で、好きなことをしていただけることだよ」という答えもあるかもしれませんが、これは少し違う気がします。本当の幸せとは、人のために何かをし、役に立ち、必要とされ、褒められることなのではないのでしょうか。自分にできることに気付き、人のために頭や体を働かせ、「役に立ったり」「必要とされたり」「褒められたり」することが幸せなのかもしれません。

4月から、また新しい環境での生活がスタートします。コロナウイルスのような大きな問題でないにしろ、小さな問題は必ず発生します。その時はみんなで知恵を出し合い、よりよい答えを見つけていきましょう。そして人から何かしてもらうことを期待せずに、自分にできることを考え、人のために行動できる人間を目指していきましょう。

いろいろあった一年でしたが、保護者や地域の皆様の御理解と御協力のおかげで、令和2年度を終えることができました。心より御礼申し上げます。令和3年度も引き続き、御指導と御支援をお願いいたします。



### お知らせとお願い

4月からバス到着時刻に合わせて、昇降口を7時30分に開けます。登校後、速やかに着替えをして7時55分には着席が完了できるようにお願いします。

小山中学校 WEB サイトにアクセスを！(日々更新中)

<http://www.fujii-oyama.jp/cgi-bin/schoolhp/O6oyama/index.cgi> (掲示板)

[http://www.fujii-oyama.jp/index\\_school\\_O8oyama.html?vt=sp](http://www.fujii-oyama.jp/index_school_O8oyama.html?vt=sp) (学校だより)



# 転退職される先生方から

芹澤 博一教頭先生（2年間）三島市立山田小学校 校長へ



伝統ある小山中に勤務できたことを誇りに思います。コロナ禍の中、群青祭文化の部の全校合唱で「群青」を歌ったことは、小山中の歴史に新たなページを刻みました。保護者の皆様、地域の皆様には、学校教育活動に御理解と御協力をいただき、本当にありがとうございました。

加藤真一郎先生（7年間）御殿場市立南中学校へ



7年間お世話になりました。4組担任として過ごした日々は教員人生の中で大きな宝となりました。また、美術教師として、作品を通して生徒と関わることができたのはとても幸せでした。これからも小山中を応援し続けていきたいと思っております。今まで本当にありがとうございました。

一瀬 良雅先生（3年間）小山町立須走中学校へ



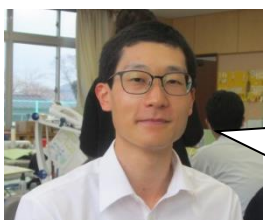
毎日がとても充実していて、あっという間に時間が過ぎてしまったような気がします。どんなことにも一生懸命で、全力を尽くす小山中生が本当に好きでした。私自身生徒や保護者の方々に支えられたことが多くあり、感謝の気持ちでいっぱいです。3年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。

高野 大地先生（5年間）小山町立須走中学校へ



小山中の穏やかで温かい雰囲気が大好きでした。素直で優しい生徒に囲まれ、共に成長できたことを誇りに思います。「きっとまた会おう あの街で会おう 僕らの約束は消えない 群青の絆」皆さんの絆がさらに深まり、充実した学校生活を送ることを願っています。

島田 浩和先生（4年間）小山町立北郷中学校へ



中学校の教員としての初めての勤務先が小山中であったことは本当に幸せでした。毎年、元気あふれる1年生を迎え入れ、心身ともに成長した3年生を見送ってきましたが、どの学年もそれぞれのよさがあり、互いに学び成長できたことは私の人生にとって宝物となりました。

切通 一輝先生（2年6ヶ月間）御殿場市立富士岡中学校へ



小山中の皆さんは、どんなことにも一生懸命に取り組むところがとても素敵だと思います。これからも「やってみよう」の気持ちを大切に、様々なことに挑戦してみてください。皆さんの活躍を楽しみにしています。2年半ありがとうございました。

遠藤 幸一先生（2年間）退職：小山町教育委員会へ



30年ぶりの小山中で、初任者の先生方と共によりよい授業づくりについて研修してきました。子供たちのために頑張っている先生方を応援していくことは、定年退職後の生活の大きな励みとなりました。今後も小山中学校のサポーターでありたいと思っています。

渡邊 裕美さん（2年間）小山町立北郷小学校へ



懐かしい我が母校で、後輩である皆さんの給食づくりに携わることができてとても幸せでした。先日も「給食感謝の会」を開いていただき、うれしかったです。2年間という短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

## 4月の行事予定

日	曜	給食	行事予定
1	木		
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		
6	火	×	新任式 入学式準備
7	水	×	入学式 1学期始業式
8	木	弁当	学年集会 通生会 生徒指導部会
9	金	弁当	身体測定 教科リーダーガイダンス
10	土		
11	日		
12	月	○	
13	火	○	避難訓練
14	水	○	PTA総会 授業参観 部活動懇談会
15	木	○	辞令伝達 新入生歓迎会
16	金	○	専門委員会
17	土		
18	日		
19	月	○	
20	火	○	総合学力調査(2年生) 諸検査(1年生)
21	水	○	耳鼻科検診(1・3年生)
22	木	○	家庭訪問① 歯科検診
23	金	○	家庭訪問②
24	土		
25	日		
26	月	○	家庭訪問③
27	火	○	家庭訪問④ 集金日
28	水	○	家庭訪問⑤
29	木		昭和の日
30	金	○	

## 令和3年度 前期生徒会役員

生徒会役員改選に伴う、立会演説会と投開票が3日(水)に行われ、5名の新役員が決定しました。立会演説会では、各自のスローガンを掲げ、目指す学校や具体的な取組について、自分自身の考えをしっかりと述べました。前期は新年度における学校の土台を創る時でもあり、学校行事や生徒会行事も数多く予定されています。新役員の5人には持っている力を最大限に発揮し、よりよい学校づくりに貢献してほしいと思います。

- ☆会 長 小野蒼一郎(2-2)
- ☆副会長 小野寺葵大(2-1)
- ☆副会長 加藤 朱音(2-1)
- ☆書 記 濱田 壘己(1-2)
- ☆書 記 遠藤 夢苺(1-1)



## 卒業証書授与式

令和2年度の卒業証書授与式が無事に挙行され、9年間の義務教育を修了し、卒業生67名が小山中を巣立っていきました。今年度は長い休校期間があり、十分な教育活動ができなかったことでもあります。授業、部活動、生徒会活動、行事等で学校をリードしてきた卒業生は頼もしかったです。4月からはそれぞれの目標に向かって各自のステージでの挑戦が始まります。小山中学校で培ったものを土台にし、さらに自分自身を向上・成長させてほしいと期待しています。保護者の皆様には、学校教育活動に多大な御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。職員一同、感謝申し上げます。



# 後援会会計報告

「地域の子供は地域で育てよう」という趣旨にのっとり、小山中学校の教育環境の充実を図り、諸活動の充実・発展のための後援及び援助として、小山中校区の地域の全世帯からいただいている後援会費を今年度も有効活用させていただきました。地域の皆様方の物心両面にわたる御支援を心より感謝申し上げます。来年度も御理解と御協力をよろしく願います。24日(水)には監査員による会計監査を行い、適正な処理であると認められましたので、報告させていただきます。(今年度はコロナ禍で中体連やコンクールが中止となり、各種大会も縮小されたため、事業費の決算額が減少しました。)

## 令和2年度 小山中後援会会計 決算報告

収入総額	2,332,088 円
支出総額	1,585,767 円
差引残額	746,321 円

### 【収入の部】

項目	予	算	決	算	比	較	摘	要
会費	1,750,000		1,842,400		92,400		700円×2,632世帯	
繰越金	489,673		489,673		0		前年度繰越金	
雑収入	27		15		△ 12		貯金利息	
合計	2,239,700		2,332,088		92,388			

### 【支出の部】

項目	予	算	決	算	比	較	摘	要
事務費	5,000		38,729		33,729		連絡用切手・テプラテープ・収納簿印刷用紙他	
消耗費	24,700		0		△ 24,700			
事業費	1,500,000		547,038		△ 952,962		登録料・加盟料・参加料・バス代・講演会講師謝礼他	
積立金	700,000		1,000,000		300,000		後援会積立会計へ	
予備費	10,000		0		△ 10,000			
合計	2,239,700		1,585,767		△ 653,933			

上記の通り報告いたします。

令和3年3月24日

後援会会計監査 井上 めぐみ

後援会会計監査 塚原 昌代